



ともに育て、ともに育ち、未来へつなぐ

校長 吉原 剛

登下校の途中、色とりどりのあじさいが咲く道を歩く子どもたちの姿に、初夏の風景が重なります。新年度が始まって2か月、子どもたちは新しい環境にも慣れ、いきいきと過ごす様子が見られています。

先日、吹上中学校へ運動会を見に行く機会がありました。どの競技も全力で取り組み、仲間と声をかけ合い、励まし合う姿が印象的でした。リレーや大縄跳びでは、クラスの団結力や粘り強さも感じられました。中でも特に心に残ったのが、休憩中のパフォーマンスです。「ジャンボリミッキー」が会場に流れ出すと、全生徒が前方に集



まり、客席の方を向いて楽しそうに踊り出しました。一曲踊り終わると、生徒たちは観客席のひな壇に向かって手招きを始め、それに応えた小学生や保護者、地域の方々が次々と校庭に降りてきました。そして再び音楽が流れ出し、みんなで一緒に踊り始めたのです。その光景は、まさに会場全体が一つになった瞬間でした。子どもたちの笑顔を中心に、世代を超えて人がつながり、共に楽しむ。こうした一体感

は、日頃から学校・家庭・地域が温かな関係を築いている、この地域だからこそ生まれるものだと感じました。あのひとときには、「ともに育て、ともに育つ」という教育の原点があったように思います。

第一中学校や霞台中学校についても、日々の学習や行事、部活動、生徒会などを通じて、いきいきと活躍する卒業生の姿を目にしたり耳にしたりする機会が増えています。3つの中学校それぞれに特色があり、子どもたちがその中で自分の力を伸ばし、よりたくましく成長していることに、大きな喜びを感じています。

小学校では、学習や行事、日常生活を通して、自分のよさを信じて行動することや、友だちと力を合わせることで、失敗を恐れずに挑戦することなど、未来につながるたくさんの種まきを行っています。今回の中学生たちが見せてくれた姿は、その種がしっかりと芽を出し、根を張り、花開いたものだと感じました。今を生きる子どもたちの姿に学びながら、私たち教職員も、子どもたちの未来を見据えた教育を心がけていきたいと思っています。

SC 訪問・・・スクールカウンセラー森先生の訪問予定日

※予定の変更が生じた際には、スクリレで連絡をいたします。

<p>熱中症予防の取組について</p> <p>今後気温が高くなり、熱中症の危険性が高まります。熱中症の危険度を表す指数(WBGT)が高くなった際には、外遊びや体育の学習を中止することがあることを、予めご了承ください。</p> <p>また、水分補給のための水筒の持参を奨励しています。詳細は別途配布しているお知らせをご参照ください。</p>	<p>教材費納入ご協力への感謝とお願い</p> <p>今年度より学校教材費の集金方法を、現金集金から、“スクペイ”を利用した振り込み方式に変更しました。変更に伴い保護者の皆様にはご面倒をおかけしました。おかげさまで納入は、ほぼ完了しております。</p> <p>2学期も引き続きシステムを利用します。口座連携がまだお済ではない方は、2学期の集金までに完了させることをお勧めします。よろしくお願いいたします。</p>
---	--